

The Twenty-third Concert.

M
ensemble
M
〔έmmə〕

と き / 2012.11.17(土)
開場18:00 開演18:30

ところ / ひまわりの郷ホール

ご 挨拶

本日はアンサンブル・エンメ第23回定期演奏会にご来場下さり、誠に有り難うございます。

毎週土曜日に練習があるのですが、中には本当に遠方より通ってくるメンバーもおります。

こうして多くの仲間と練習やそれ以外の時間を共有できるのは、「歌」と「エンメ」が好きという本当に嬉しいメンバーの心意気だと確信しています。また、大変な時期も越え24年間継続できた事は、本日ご来場の皆様のご支援の賜物と感謝に堪えません。心より御礼申し上げます。

これからの未来へ向けて暖かいハーモニーをお届けできる様精一杯歌います。

最後までごゆっくりお聞き下さい。

アンサンブル・エンメ団長 曾 我 知 央

◎ 第1ステージ指揮者 岸 田 智 好

30歳で農学校の教諭職を辞した宮沢賢治は、自らが住む農村を明るく活力のある社会にしようと「羅須地人協会」を立ち上げ、音楽活動や肥料の設計指導を行うなど、文字どおり命を懸けて奔走します。このような激しい情熱に裏打ちされて、「雨ニモ負ケズ」などの賢治の言葉が今でも生きているのだと、この作品を通じて学ぶことができました。

賢治の想いを優しく受け止めるような曲たちを、私達がさらに受け止め、少しでも皆様にお伝えすることができれば、この上ない喜びです。

◎ 第2ステージ指揮者 吹 上 千 洋

バルドシュ・ラヨシュは20世紀のハンガリーに生きた作曲家です。

ハンガリーは、リスト、コダーイ、バルトークといった世界的に有名な作曲家を輩出しています。特に、コダーイは20世紀に音楽教育の改革を進め、幼少期から民謡と合唱に多く触れる文化を創り上げました。バルドシュもその影響を色濃く受けて、親しみやすいメロディ、遊び心のあるリズム、美しいハーモニーを持つ魅力的な曲をたくさん残しています。

今宵は、そんなハンガリーの人々に永く愛されている響きをともに味わいたいと思います。

◎ 第3ステージ指揮者 高 田 岳 朋

古来より人は、さまざまな形で旅をしてきました。かつて「旅=journey, voyage」は、時として自らの生と死、人生を賭したものであり、旅の中で人は、さまざまな人の営みを見つめてきました。旅の中には新たな発見が、あるいは生と死が交錯する場面が、あるいは何かを失うこと、また何かを得ることの意味を自らに問いかける場面が、あったことでしょう。そうした中で人は、旅の中に自らの「人生」を見いだしてきたのでしょう。

今宵、親愛なるゲストの皆様とともに、先人たちの旅路に思いを馳せ、また生と死への感懐を分かち合うことができますれば、幸甚に存じます。

プログラム

1 心象スケッチ

混声合唱組曲「心象スケッチ」

I 水汲み

作詞：宮 沢 賢 治

II 森

作曲：高 田 三 郎

III さっきは陽が

指揮：岸 田 智 好

IV 風がおもてで呼んでいる

稲作挿話

2 バールドシュ作品集

I Alleluja

作曲：Bardos Lajos

II Audi, filia

指揮：吹 上 千 洋

III Ave maris stella

IV Sancta parens

V CANTEMUS!

————— 休 憩 (15分) —————

3 混声合唱曲集「旅のあなたに」

作曲：信 長 貴 富

指揮：高 田 岳 朋

I しあわせよカタツムリにのって

作詞：やなせ・たかし

II 歌

作詞：谷川 俊太郎

III それは

作詞：長田 弘

IV 足

作詞：寺山 修司

V 旅のあなたに

作詞：室生 犀星

出演メンバー

*ソプラノ

久保倉 あさ子
嶋崎 典子
吹上 有里
水落 小葵子
本村 圭子

*アルト

梶ヶ谷 朋恵
栗原 直子
菅原 陽子
高野 真理子
村田 香織

*テノール

朝戸 健太郎
今井 淳
江藤 俊浩
奥原 洋人
岸田 智好
吹上 千洋
牧 仁志
和田 裕康

*ベース

鈴木 匠
曾我 知央
高田 岳朋
中嶋 竜太
平戸 宏典
藤澤 俊雄
古川 源太郎

<ピアニスト紹介> 石丸美奈

国立音楽大学教育音楽学科卒業 ピアノを池沢幹夫、石島悦子両氏に師事。

グループ「ピアノアンサンブル」にてピアノ連弾、二台ピアノの演奏会出演。

グループ「ミュージックブーケ」にて女性コーラス、オペレッタなどのコンサートで活動中。

フリーで声楽、管楽器などの伴奏でも活動中。

<ピアニストより>

毎年、どんな曲の伴奏をさせていただけるのか楽しみにしていますが、今年もまた素敵な曲に巡り会えました。いつも私は練習のときにみんなの歌声に癒されています。「旅のかなたに」の二曲目「歌」は20回目の定期演奏会のアンコールで歌った曲。昨年末に亡くなられた小澤真季さんと一緒に演奏した曲です。指揮者の高田さんがアンコール曲を決めるさいこの曲でいいかなあとみんなに提案したとき彼女がやさしい顔でいいよ～と言ったのを昨日のここのように思い出します。大切に演奏したいです。

♪♪

☆ アンサンブル・エンメは横浜市立南高校合唱部 OB/OG が主体となって1988年に発足した混声合唱団です。

☆ 団員募集中。見学／お問い合わせ大歓迎！初心者の方もお気軽にご相談下さい。

練習日：毎週土曜日 18:00～20:30

場所：港南地区センター……市営地下鉄 港南中央下車 徒歩5分
笹下中学校……市営地下鉄 港南中央下車 徒歩10分

団費：一般 1,000円/月、学生 500円/月 入会金無料

曲目：日本語合唱曲、ミサ、ポップスなどジャンルを問わず。

歌いたい曲を団員が持ち寄り、皆で話し合って決めています。

年齢層：20歳代～40歳代

☆ お問い合わせ先：曾我 知央 (090-6492-4228)

ホームページ：<http://www13.ocn.ne.jp/~emme/>

♪♪♪